

千城台わかば小学校（千城台北小学校と千城台西小学校の統合校）説明会 質疑応答要旨

令和元年11月30日（土）

10:00～10:50 千城台西小

※Qは質問、Aは回答

【統合校に関すること】

- Q 資料では校名アンケートの回答者数が101名となっているが、凡そどのくらいの人数が対象となっていたのか。
- A 該当する小学校の全家庭に調査票を配付した。また、地域の各自治会へ回覧等で配付していただいた。さらに、市政だよりの若葉区版で校名アンケート募集について掲載し、若葉区全域から募集した。

【通学区域・通学路に関すること】

- Q 通学区域について、現状の北小と西小の学区を変えることなく、そのまま統合するようなイメージなのか。また、通学路の状況について、1年間は西小の位置へ通学し、その後は北小の位置に通学することで、逆の動きをすることになる。千城台駅から千城台北駅に向かうモノレール高架下の大きな交差点は左折する車が止まらずに通行することが多い。これからも地域住民から危険個所の聞き取りを行ってほしい。
- A 通学区域に関しては、現状の北小と西小の学区を踏襲することとなり、ご指摘のとおりである。セーフティウォッチャーの協力をいただくなど、安全に配慮しながら学区を継続していくことになる。ご指摘の交差点については、学校にお伝えいただければ、交通安全施設の改善要望を随時受け付けている。統合後も合同点検の要望があれば、7月頃に点検を行っていく。ご要望を学校へお伝えいただき、教育委員会からも学校へ要望状況を確認していきたい。
- Q 通学路の正式決定はいつになるのか。
- A 通学路については、両校の校長を中心に仮の通学路を設定している状況である。統合校開校後に学校長の指示のもとに決定されることになる。
- Q 通学路に関して、北小から建設会社の前を通行することになると聞いた。今朝そこを歩いて来たところ、最近の台風の影響による倒木がまだ処理されておらず危険だと思う。改善してもらえるのか。
- A ご指摘の内容について、関係する部署へ情報共有を行う。
【令和元年12月2日（月）道路管理を担当する若葉土木事務所へ情報提供を行った。】
- Q 通学路について、危険個所の点検や正式決定はこれからとの説明があった。学区外から北小の位置へ通学する児童もあり、学区外からの通学路についても危険な個所を確認し、安

全を確保してほしい。

- A 原則は北小と西小の学区内の点検ということになるが、現状は学区外の小倉町から西小へ通学している児童もいる。合同点検のなかでも、千葉東警察署やしょいか一ごの辺りからも通学があることは確認している。そのため、学童注意を喚起する表示を検討している。学区外通学の状況も踏まえて検討していきたい。

【教職員の配置に関すること】

- Q 教職員の増加によるメリットとして、より多くの目で児童生徒を把握できると資料には示されているが、統合後の教職員の構成目安をみると、確かに学級担任は増加するかもしれないが、教職員の数は現在の両校の教職員を足した 51 人から 35 人となり、これまでより少なくなる。ここまで職員が減っても学校運営上支障はないのか。スクールカウンセラーの数ももっと増やした方がよいのではないのか。

- A 統合校の児童数は両校の児童数の合計ということになるが、国の基準があるため、教職員の数も合計するというわけにはいかない。教員の数は学級数と児童数によって決まるため資料のとおりとなる。ただし、統合は児童にとって不安が多くなり、職員も統合に伴う事務作業が多くなることから、国に統合加配を要望して、特別に職員の追加配置を行うことを想定している。

スクールカウンセラーについては、現在小・中・特別支援学校で全校配置を実施している。統合に伴う配置においても適切に実施していく。統合校の開校 1 年目には、カウンセラーの配置時間数を他の学校より多くすることで対応を行っていく。

- Q 人事異動もあるだろうから、現在の北小・西小の教員がそのまま統合校に赴任するわけではないのだろう。他校から赴任する教員もいるだろう。教員間での連携は問題ないのか。

- A ご指摘のとおり、保護者の方々のご心配はあると思う。統合にあたっては、新しい統合校の職員配置について、統合前の教職員を中心に配置を検討していくが、定期異動等、市全体の人員配置のバランスを考慮する必要もある。管理職員の意見を聴きながら適切に配置していきたい。

【体操服に関すること】

- Q 以前の説明会で体操服の長袖を導入してほしいという意見があったが、どのようになったのか。

- A 体操服は資料の説明のとおり、長袖のものが用意されており問題ないと考える。

【子どもルームに関すること】

- Q 来年度統合してからの北小の子どもルームの定員は何名か。

- A 来年度の子どもルームの利用について、昨日で 2 次募集による申し込みを締め切った。この状況を調査したうえで、1 月下旬に正式に定員を公表することとなる。関係する社会福祉協議会とは、状況が分かり次第早めに情報を共有しておきたい。

【地区の学校配置に関すること】

Q 学校の配置について、千城台地区では現状の学校は今後も存続することになるのか。東小等の他の学校とのバランスの問題もある。今後小学校が2校になることを見据えているのか、どのように考えているか。

A 今回の学校適正配置の取組みにより、北小と西小が統合し、令和3年4月には南小と旭小が統合することになり、結果として千城台地区には3つの小学校が配置されることになる。当面はわかば小とみらい小、東小が存続することになるものと考えている。

Q 今後2つの小学校になることもあるのか。配置のバランスを考えると、東小の位置へ再編されるようなことになるのではないかと思う。

A 現状ではそのような統合の案は考えていない。

【学校跡施設の利用に関すること】

Q これまでの取組みによって今回統合という結論が出たことについて、携わられた関係者に敬意を表したい。これから西小の跡地について、何か決まっていることがあれば教えてほしい。

A 跡地利用の協議については、別の組織が千城台地区のなかで構成され検討が進められている。